

民間協働専門部会の審議経過等について

行政改革課

○ 第6回専門部会（平成20年8月5日）における方向性の集約

- ・ 県立5病院の経営形態について、独立行政法人とすることがメリットが大きい。（必要な医療サービスの提供などに留意しながら、独法化の手続きを進めること。）
- ・ 大学、試験研究機関については、4年制の論議等にあわせて今後検討する。
- ・ 民間委託については、基本的考え方を整理して、一層推進する。

○ これまでの経過

1 行政機構審議会への諮問（平成19年10月22日）

県が提供している各種サービスのあり方、範囲を見直し、より効率的に提供していくため、必要な措置を検討するよう諮問。検討に際して、地方独立行政法人制度等の導入についても留意。

⇒ 審議会に「民間協働専門部会」を設置して審議していくこととされた。

2 民間協働専門部会 委員（○部会長）

| 氏名 | 役職等 |
|--------|----------------------------|
| ○矢嶋 廣道 | 元上田市助役 |
| 石田 直裕 | (財)地域活性化センター理事長 元総務省行政管理局長 |
| 表 秀孝 | 長野大学名誉教授 |
| 勝山 修一 | ルビコン(株)社長 |
| 坂井 昭彦 | 波田総合病院名誉院長 |
| 中村 高弘 | 長野県職員労働組合副中央執行委員長 |
| 中村 雅展 | 長野経済研究所調査部部长代理兼上席研究員 |
| 堀 雄一 | 長野県連合青果(株)社長 |

3 審議経過

第1回専門部会（平成19年11月14日）

○ 県立病院の経営形態から優先して検討していくことを確認

○ 並行して、大学、試験研究機関のあり方、アウトソーシング可能な業務について検討

第2～5回専門部会（平成20年1～5月）

○ 現状と課題（県立病院、県立大学、試験研究機関）

○ 現地調査（県立5病院）

○ 他自治体の状況

（岡山県精神科医療センター理事長 中島豊爾（なかしまとよじ）氏による講演）

○ 経営形態の比較検討（地方公営企業法の全部適用、地方独立行政法人、指定管理者）

○ 民間委託等の推進に関する基本的考え方の検討

○ 今後の予定

第7回専門部会（平成20年8月27日） 行政機構審議会への報告書の検討

9月上旬 審議会へ報告、知事へ答申

9月（審議会答申後） 答申を受けての県の実施策策定・公表